

# フィールドワーク 2008



みどり麗しい平和公園、  
その三尺下には焦土と死が埋まっている。  
賑い立つ町並みのあちこちに  
旧き軍國日本の影さすところ、それが広島だ。

●案内／広島YWCAヒロシマの今から過去を見て回る会

## ① 平和公園・碑めぐり 8月5日(火) 午後2時～4時

▼みどり麗しい平和公園一帯は、被爆前、広島きっての繁華街。8月6日、建物疎開のために動員された中・女学生、近在の農家の人々多数が集まっていた。消滅した町々、人々に心をとめつつ、鎮魂の碑を訪ねます。

- 定員／特にありません
- 集合場所／原爆ドーム前（電車通り側）
- 参加費／300円（資料代）

## ② 広島城周辺 徒歩コース 8月6日(水) 午前9時半～正午

▼徒歩ですから炎天下きつければ途中どこからでも脱げられます。

### ＜コース内容＞

原爆ドーム→明治天皇御用井→広島城の被爆樹ユカリ等→中国軍管区地下通信司令部跡→護国神社内→大本営跡→歩兵十一連隊門柱・碑→陸軍幼年学校門柱→中国郵政公社（旧通信病院階段・慰霊碑・「生ましめんかな」詩碑等

- 定員／50人
- 集合場所／原爆ドーム前（電車通り側）
- 参加費／300円（資料代）

## ③ 宇品・比治山 自動車コース 8月6日(水) 午後1時～5時

▼被爆の爪痕と軍都廣島の遺跡を訪ねます。見るべきものごっしり。

### ＜コース内容＞

広島YMCA→比治山・多聞院鐘楼・郵便局殉難者の碑→陸軍墓地・放射線影響研究所→旧陸軍被服廠跡→旧軍港宇品港→宇品駅跡→千田廟公園→日清戦争凱旋碑→広島電鉄・被爆電車等→土橋町・浄国寺

- 定員／50人
- 集合場所／広島YMCA 2号館ロビー
- 参加費／2500円（資料代+車代）

●案内／原時彦氏（原民喜の甥）、竹原陽子氏（原民喜文学研究者）、進藤狂介（責任者）

## ④ 原民喜とともに “夏の花” を歩く 8月5日(火) 午後1時～4時

▼原民喜は原爆に遭ってのち、自分のためではなく他者のために生きようと自分に言い聞かせた。原爆犠牲者のために、言葉でヒロシマの真実を示そうとした。それを了えて彼は自裁した。民喜の8月6日追体験の試みです。

- 定員／20人
- 集合場所／世界平和記念聖堂（幟町カトリック教会）
- 参加費／1000円 資料代ほか

●案内／田村順玄岩国市議、新田秀樹（責任者）

## ⑤ 米軍岩国基地/錦帯橋 バスツアー 8月5日(火) 午後1時～4時半

▼対テロ戦争なる万年戦争への特に日本の動員、米軍再編・再構築計画が市民を踏みつけに強行されようとしている。岩国ではツウの市民が「待った」をかけ続けている。原子力空母も来るだろう基地の現状をごらん下さい。

### ＜コース内容＞

広島駅→錦帯橋→基地沖合拡張現場→岩国基地正門→市民交流プラザ

- 定員／26人
- 集合場所／広島駅（新幹線口）
- 参加費／2000円（資料代+バス代）

申込

広島YWCAヒロシマの今から過去を見て回る会（〒742-0417 岩国市周東町下久原1329-1 戸村良人方）

TEL・FAX 0827-84-2529

Eメール simoiti1329@do.enjoy.ne.jp

http://ww3.enjoy.ne.jp/~simoiti1329